

2022

中国地域

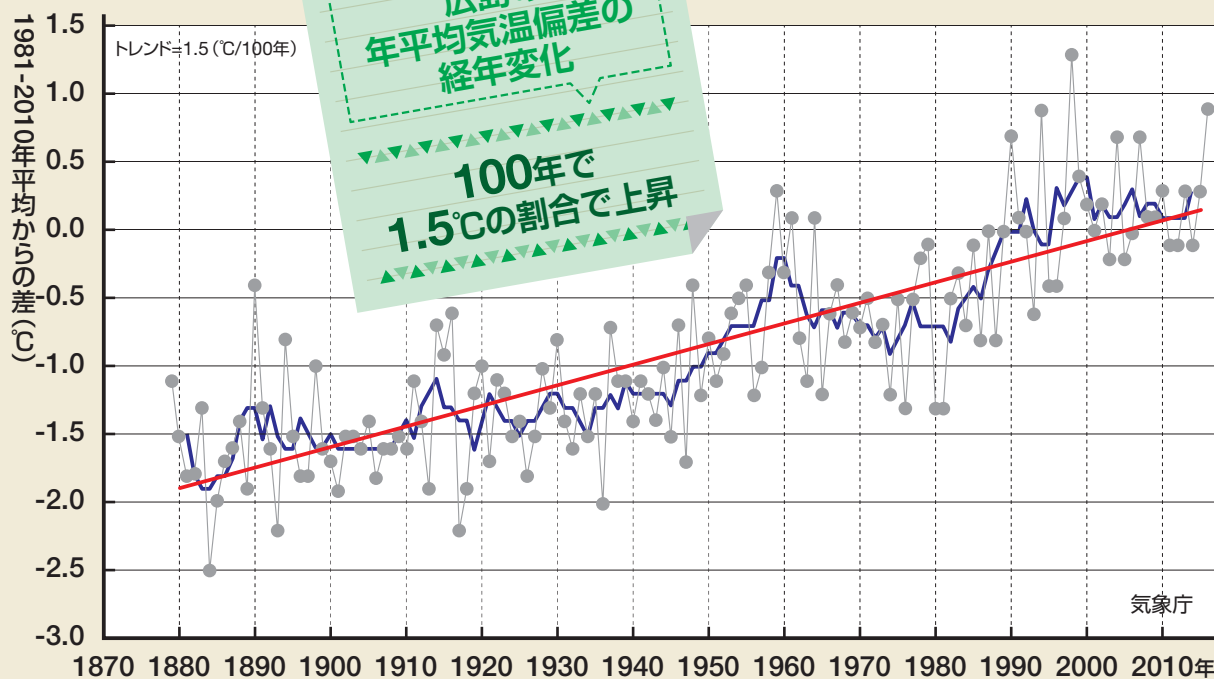
J-クレジット制度の手引き

地球温暖化の影響

温室効果ガスの排出量の増加に伴い、
中国地域においても着実に地球温暖化の影響が出ています。

J-クレジット

J-クレジット



出典：令和2年度広島県内における気候変動影響調査報告書
令和3年3月 広島県立総合技術研究所保健環境センター

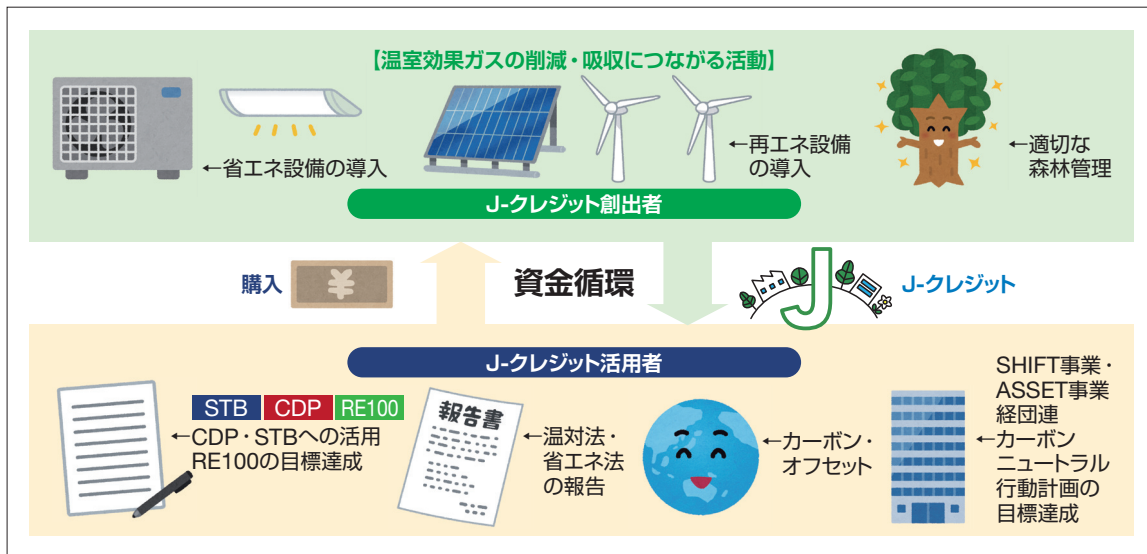


経済産業省
中国経済産業局

1 J-クレジット制度の概要

J-クレジット制度は、省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度です。

本制度により、民間企業・自治体等の省エネ・低炭素投資等を促進し、クレジットの活用で国内の資金循環を促すことで環境と経済の両立を目指します。



2 J-クレジット認証までの手順

プロジェクト登録までの流れ

① J-クレジット制度への参加検討

プロジェクトが満たすべき要件を満たすか、適用できる方法論はあるか等の確認。

② プロジェクト計画書の作成

設備情報や燃料使用量等のデータから、排出削減の計画やプロジェクト登録要件等をプロジェクト計画書に記載。

③ プロジェクト計画書の妥当性確認

プロジェクト計画書の記載に誤りがないか、設備は適切に稼働しているか等を審査機関が確認。

④ プロジェクト登録の申請

プロジェクト登録

約3〜6カ月程度

クレジット認証までの流れ

① データのモニタリング、収集

プロジェクト計画書に従い、排出削減量算定に必要なデータのモニタリング、収集を実施。

② モニタリング報告書の作成

収集したモニタリングデータから、排出削減量を算定し、報告書に記載。

③ モニタリング報告書の検証

モニタリング報告書の記載に誤りがないか、設備は適切に稼働しているか等を審査機関が確認。

④ クレジット認証申請

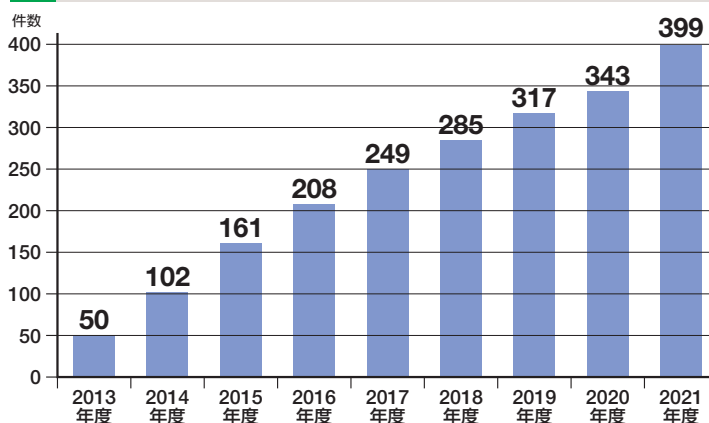
クレジット認証

クレジット認証における
モニタリング期間は
平均1〜2年のサイクル

3 J-クレジット創出事例

プロジェクト登録件数の推移 全国

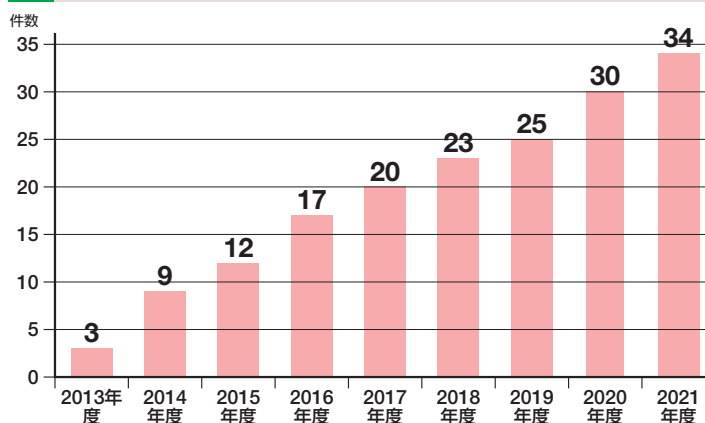
2022年3月10日時点での実績



出典：J-クレジット制度事務局 J-クレジット制度について（データ集）2022年3月

プロジェクト登録件数の推移 中国地域

2022年3月10日時点での実績



(注) 中国地域内のみ

通常型プロジェクトの事例

CO₂排出削減量 約80t-CO₂/年

岡山空港における照明設備の更新(LED化)

岡山空港は、岡山市北区にあり、愛称「岡山桃太郎空港」として知られる国際空港です。岡山空港では、岡山空港ターミナルビルの国際線出発ロビーの照明設備を従来の水銀灯からLED照明へ更新することにより、消費電力を大幅に低減させCO₂排出量の削減を図りました。

照明設備
(水銀灯・ダウンライト×約150灯)

更新 照明設備
(LED照明×約100灯)

プログラム型プロジェクトの事例

岡山県津山市・津山環境倶楽部

津山市では、平成23年度より地域で創出したクレジットを地域で活用するクレジットの「地産地消」を進めています。一般市民にとって身近なイベントや地元特産品のカーボン・オフセットを行い、得られたクレジットの売却益は地域の環境施策として、植樹イベント等に活用しています。

津山環境倶楽部会員
(津山市民)

太陽光発電でCO₂削減



津山市・NPO法人エコ・ネットワーク津山

会員の発電実績等を管理し、
CO₂削減量を計算
津山市の環境施策に活用
(植樹イベント等)



国
CO₂削減効果を
J-クレジットとして認証

J-クレジット
活用



シンボルマーク

代金

イベントのオフセット

津山納涼ごんごまつり実行委員会：夏祭り
津山市親子エコフェスタ実行委員会：エコフェスタ
津山市：図書館まつり、自然体験森の学校・水の学校 等

地元企業のオフセット

津山信用金庫、
津山朝日新聞 等

地元産品のオフセット

津山ロール、
つやま夢みのり 等

津山市役所のオフセット

広報つやま、津山市地球温暖化対策実行計画：印刷物 等

4 J-クレジットを活用する

J-クレジットは右記の用途に使うことができます。活用方法により、使用できるクレジットの種類が限られています。

※1 報告可能な値はプロジェクトごと、認証回ごとに異なる。※2 他者から供給された電力(Scope2)に対して、再エネ電力由来のJ-クレジットを再エネ調達量として報告可能。※3 他者から供給された熱(Scope2)に対して、再エネ熱由来のJ-クレジットを再エネ調達量として報告可能。※4 CDP気候変動質問書2021の設問C11.2にのみ、報告対象期間中の創出・購入量を報告可能。※5 2021年8月のRE100の基準引き上げによる変化点・自家発電した電力(Scope1)には再エネJ-クレジット使用不可。・Scope2の電力供給のうち、工場敷地内(オフグリッド内)の別会社が設置した発電設備由来の電力(Scope2)に対して再エネJ-クレジット使用不可。※6 経団連カーボンニュートラル行動計画に参加している事業者が創出したクレジットは対象外。制度記号が「JCL」のクレジットが使用可能。※7 実際の活用におかれましては、必要に応じて各活用先の最新情報をご確認ください。

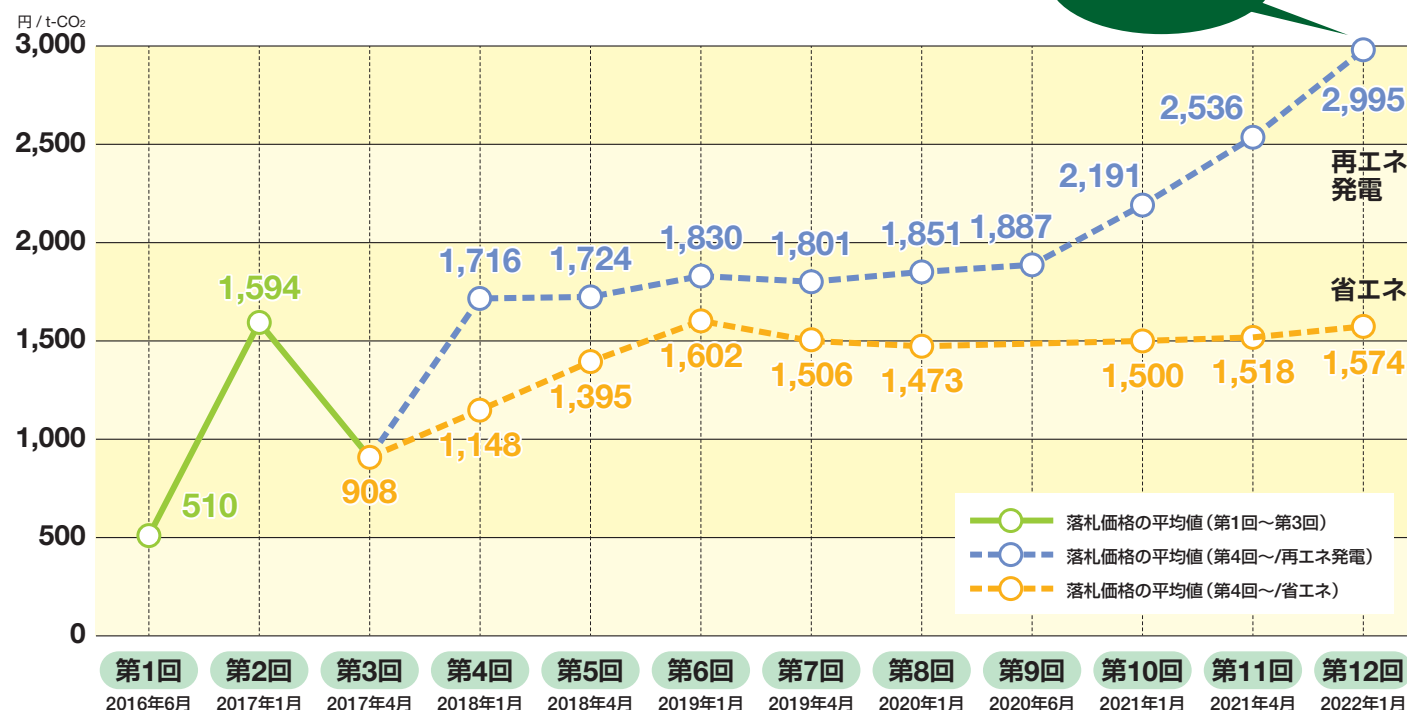
用途	J-クレジットの種別				
	再エネ発電	再エネ熱	省エネ	森林吸収	工業プロセス、農業、廃棄物
温対法での報告(排出量・排出係数調整)	○	○	○	○	○
省エネ法での報告(共同省エネルギー事業に限る)	×	×	○※1	×	×
カーボンオフセット	○	○	○	○	○
CDP質問書・SBTへの報告	○※1※2	○※1※3	×	×	×
RE100達成のための報告	○※1※2※5	×	×	×	×
SHIFT・ASSET事業の目標達成	○	○	○	○	○
経団連カーボンニュートラル行動計画の目標達成	△※6	△※6	△※6	○	×

出典：J-クレジット制度事務局 J-クレジット制度について 2022年3月

5 J-クレジットを調達する

- 相対取引**：仲介事業者を介する等、相対取引でクレジットの売買価格と売買量を決めます。
- J-クレジット制度HP**：J-クレジット制度HP「売り出しクレジット一覧」に掲載され、売りたい方と買いたい方との相対取引でクレジットの売買価格と売買量を決めます。
- 入札販売**：J-クレジット制度HP「売り出しクレジット一覧」へ掲載後、6か月以上取引が成立していない場合、希望者は入札販売の対象となります。

6 J-クレジット入札価格の推移



※平均値は、落札価格に当該落札トン数を乗じた合計を総販売量で除したものの。

出典：J-クレジット制度事務局 J-クレジット制度について(データ集)2022年3月